

2024年4月1日

## 2024年度新入社員への社長訓示（要約）

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）は、本日、2024年度入社式を執り行い、本社地区では新入社員84名が出席しました。社長訓示の要旨は以下のとおりです。

### 当社を取り巻く環境と目指す姿

昨年度は新型コロナウイルス感染症の分類が5類に変更され、人の流れが回復するなど経済の正常化が進みました。世界的なインフレーションは徐々に落ち着きを取り戻しつつありますが、経済状況は地域によって明暗が分かれ、米国経済は堅調に推移した一方、中国経済は不動産市場の低迷や企業の投資意欲の減衰などにより回復ペースが鈍化しました。継続するロシアのウクライナ侵攻だけでなく、イスラエル・パレスチナ紛争の勃発など、国際情勢の悪化がより懸念される1年となりました。

当社は今、「変革への新たな挑戦」をテーマに2021年中期経営計画を推進中です。我々を取り巻く事業環境は想像を超えるスピードで変化し、将来の予測が極めて困難な時代に突入しています。当社も従来の課題に加えカーボンニュートラルやデジタルトランスフォーメーションといった新たな経営課題に直面しています。この課題を真正面から捉えて対応するために、現状を疑い、あるべき姿の実現に向けて、ピンチをチャンスと捉え、「変革」を会社全体で推し進めています。その一環として、昨年7月に総合職人事制度を抜本的に改正しました。これにより、変化を恐れず、社員一人ひとりが成長し続ける企業文化のさらなる創出と成長戦略を推進していく会社づくりを目指しています。

新社会人の皆さんにとっては初めて経験することばかりが続きますが、まずは、自分たちが生きるこの時代を自ら、主体的に、どう切り拓いていくのか、当社の経営や事業はどうあるべきなのか、という観点で物事を考える習慣を身に付ける努力をお願いします。

一方、世の中が変わっても変わらない、変わってはいけないものもあります。

1999年9月のJCO臨界事故から24年が経過しました。皆さんの生まれる前、もしくは生まれた頃の出来事です。この事故についてよく知らない人も多いかもしれませんが、当社に入社した以上、JCO臨界事故を自らの会社で起きた出来事として、しっかり見つめてください。我々は事故の反省と教訓を踏まえ、「忘れてしまいたいことがある、しかし忘れてはならないことがある」という言葉を胸に、この24年間を歩んできました。この事故は当社経営の大きな転換点であり、事故の教訓は当社の経営判断の重要な基準となっています。環境が変化する中であっても、決して風化させてはならないものもあることを覚えておいてください。

## 社会人としてスタートする皆さんにお伝えしたいこと

### 1. 「現場に学ぶ」

研修終了後は、皆さんの大半がものづくりの現場に配属されます。ここでは事務系・技術系問わず、現場にどっぷりと浸かり、仕事の基礎を確実に身につけることが重要です。ここが出発点となります。現場に足を運び、自らの五感を通じて吸収したさまざまなことが、自分自身の拠り所となり、何事にも代えられない貴重な経験になることを肝に銘じていただきたいと思います。

### 2. 「専門性を高める」

皆さんに期待しているのは創造的な仕事であり、組織を牽引する役割ですが、一足飛びにはいきません。会社は個の集合体で、そのパフォーマンスを最大化するためには、一人ひとりが高い専門性を持つことが求められます。担当する職務、その分野において世界で通用する力量をつけていただきたいと思います。

我々のフィールドは世界であり、世界屈指の企業や専門家と伍していくには、互角以上の専門知識が不可欠です。そのために、常に周囲の状況・情報収集を怠らず、自身の立ち位置を把握し、学び続けることを強く意識してください。我々は自律的に成長し続ける人を常に支援します。

### 3. 「コミュニケーションを大切にする」

コミュニケーションで最も大切なことは、人の話をよく聴くことです。そして自らの意見を持って、仲間と自由闊達に議論をしてください。また、良い仕事をするには、仕事に関わる人と誠実に向き合い、仲間との信頼関係を築くことが不可欠です。コロナ禍以降、オンラインが定着していますが、これからは対面で多くのコミュニケーションを心がけて下さい。

住友の事業精神に「時勢の変遷理財の得失を計り、弛張興廃することあるべし」という言葉があります。これは「現状に安住するのではなく、時代の移り変わりによる社会のニーズの動向を鋭敏にとらえ、新しく事業を興し、あるいは廃止するなど、積極進取の姿勢が重要である」ということを意味しています。

現状維持は衰退と同じです。現状に甘んじることなく、正しい危機感を持たなければ、いずれ致命的な問題に直面します。当社は430年に及ぶ長い歴史のなかで、幾度となく存亡の危機に見舞われてきましたが、そのたびに先人たちは知恵と努力で乗り切り、発展を成し遂げてきました。いつの時代も変化への適応は重要ですが、世界の潮流を見極めることは容易ではありません。これから世界と当社が直面する課題は、これまで経験したことのない、様々な事象が複雑に絡み合った非常に難しいものになります。だからこそ若い皆さんの柔軟かつフレッシュな発想や行動力が必要となります。解決すべき課題は数多くありますが、ともに手を携えて頑張っていきましょう。

(ご参考)

2024年4月1日付 新入社員数：153名（当社単体合計）

以上

<本件に関するお問い合わせ>

住友金属鉱山株式会社 広報 IR 部 TEL: 03-3436-7705